

2022年3月期 第2四半期決算説明資料 (2021年4月～9月)

ダイソーケミックス株式会社

2021年10月27日

将来見通しに関する記述について のご注意

予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

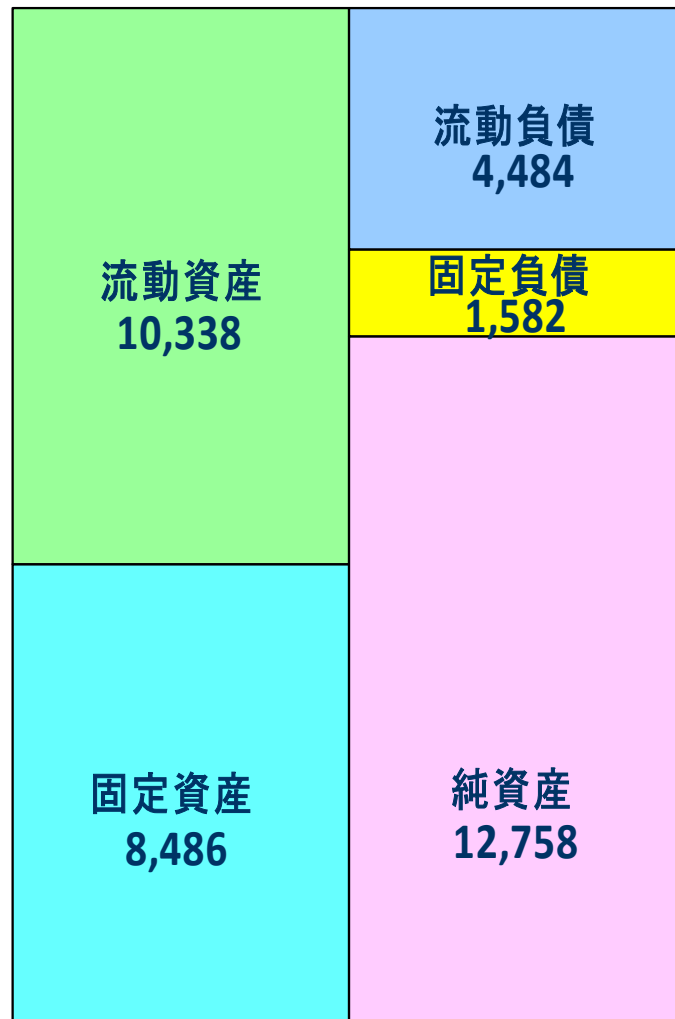
第2四半期(上期) 連結業績概要

(百万円、%)

		2021年3月期	2022年3月期	前年同期比	
		上期実績	上期実績	増 減	伸び率
売上高	化成品事業	5,701	7,146	1,445	25.4
	電子材料	4,394	4,821	426	9.7
	イメージング材料	732	1,630	898	122.6
	医薬中間体	462	541	79	17.2
	その他化成品	111	152	40	36.4
	環境関連事業	714	775	61	8.6
	産業廃棄物処理	508	541	33	6.5
	化学品リサイクル	205	233	28	13.7
	合 計	6,415	7,921	1,506	23.5
売上総利益		1,087	1,451	363	33.4
営業利益	化成品事業	488	754	266	54.5
	環境関連事業	87	126	39	45.0
	消去又は全社	4	7	2	66.2
	合 計	580	888	308	53.2
経常利益		427	1,034	607	142.1
税引前当期純利益		427	1,034	607	142.1
当期純利益		330	790	460	139.3
1株当たり配当金(円)		5	7	2	40.0

財政状態

18,825(百万円)



2021年3月末

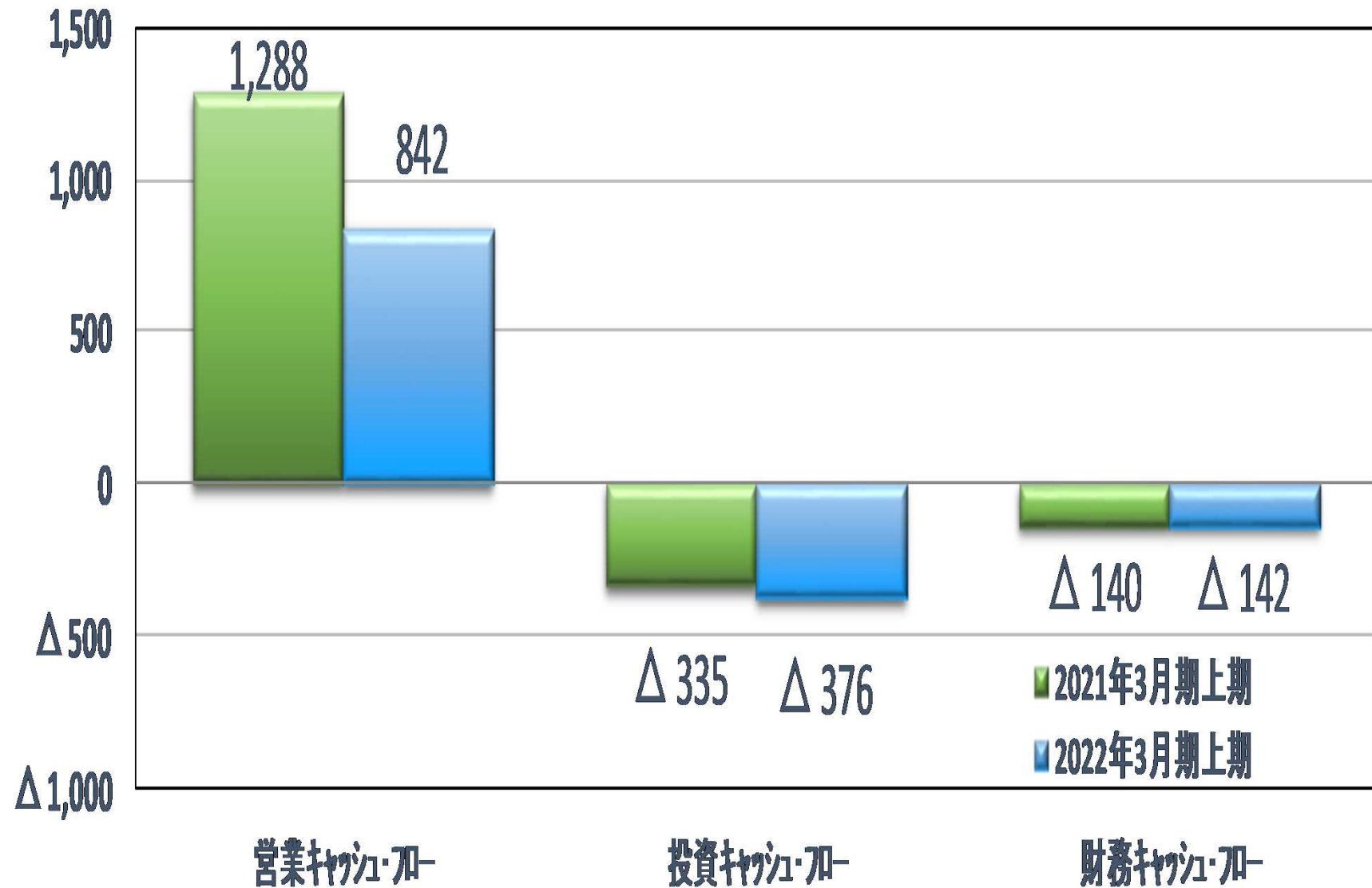
19,901(百万円)



2021年9月末

キャッシュ・フローの状況

(百万円)



2022年3月期業績予想

(百万円、%)

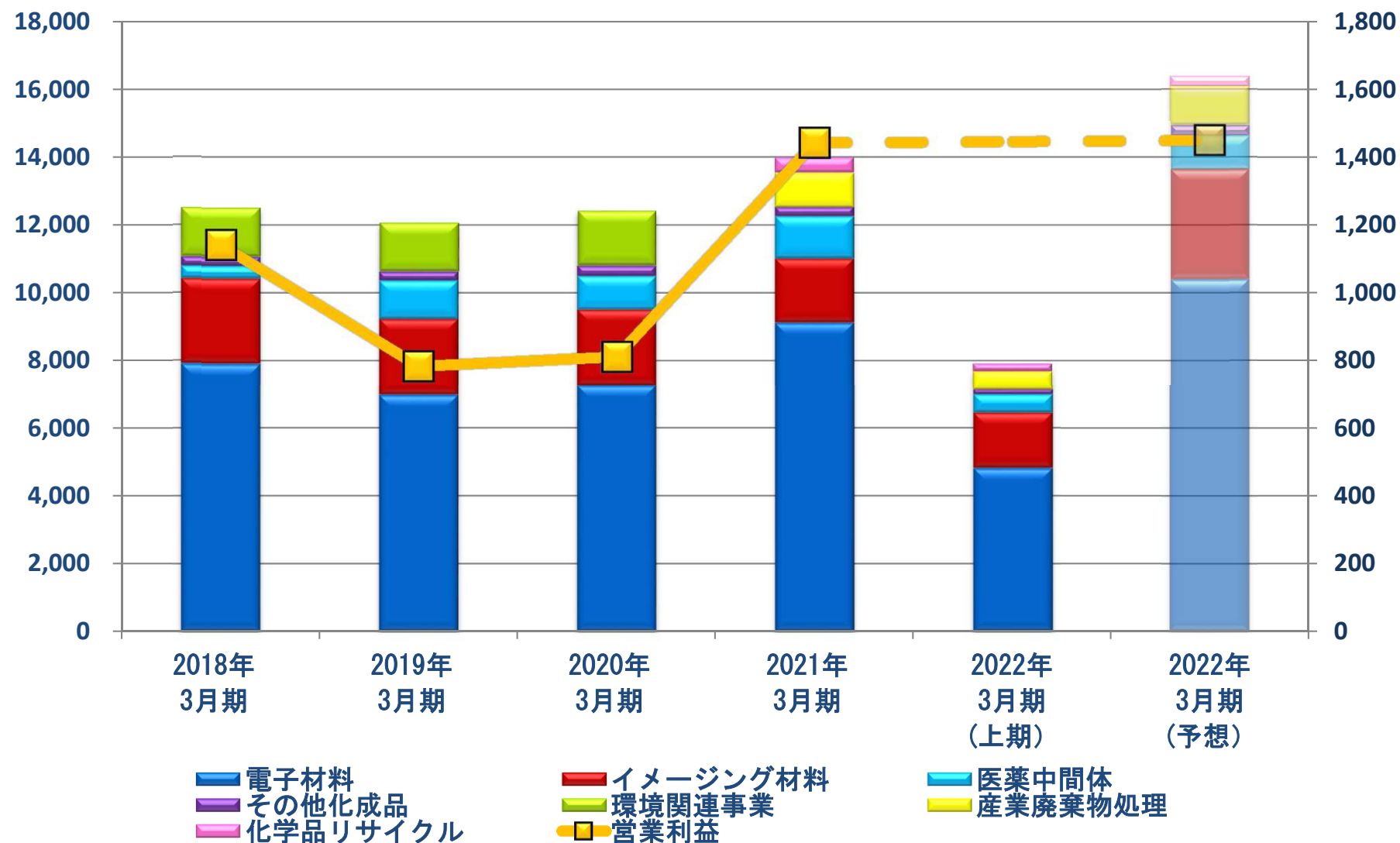
		2021年3月期			2022年3月期		
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	通期予想	伸び率
売上高	化成品事業	5,701	6,834	12,535	7,146	14,950	19.3
	電子材料	4,394	4,724	9,118	4,821	10,400	14.1
	イメージング材料	732	1,160	1,892	1,630	3,250	71.8
	医薬中間体	462	788	1,250	541	1,000	△ 20.0
	その他化成品	111	162	273	152	300	9.9
	環境関連事業	714	748	1,462	775	1,450	△ 0.8
	産業廃棄物処理	508	504	1,012	541	1,150	13.6
	化学品リサイクル	205	245	450	233	300	△ 33.3
	合計	6,415	7,583	13,998	7,921	16,400	17.2
売上総利益		1,087	1,413	2,501	1,451	2,650	6.0
営業利益	化成品事業	488	757	1,246	754	1,240	△ 0.5
	環境関連事業	87	97	185	126	190	2.7
	消去又は全社	4	7	12	7	20	66.7
	合計	580	863	1,443	888	1,450	0.5
経常利益		427	804	1,231	1,034	1,450	17.8
税引前当期純利益		427	804	1,231	1,034	1,450	17.8
当期純利益		330	761	1,092	790	1,150	5.3
1株当たり配当金(円)		5	7	12	7	12	0.0

売上、営業利益の推移

売上高
(百万円)

営業利益
(百万円)

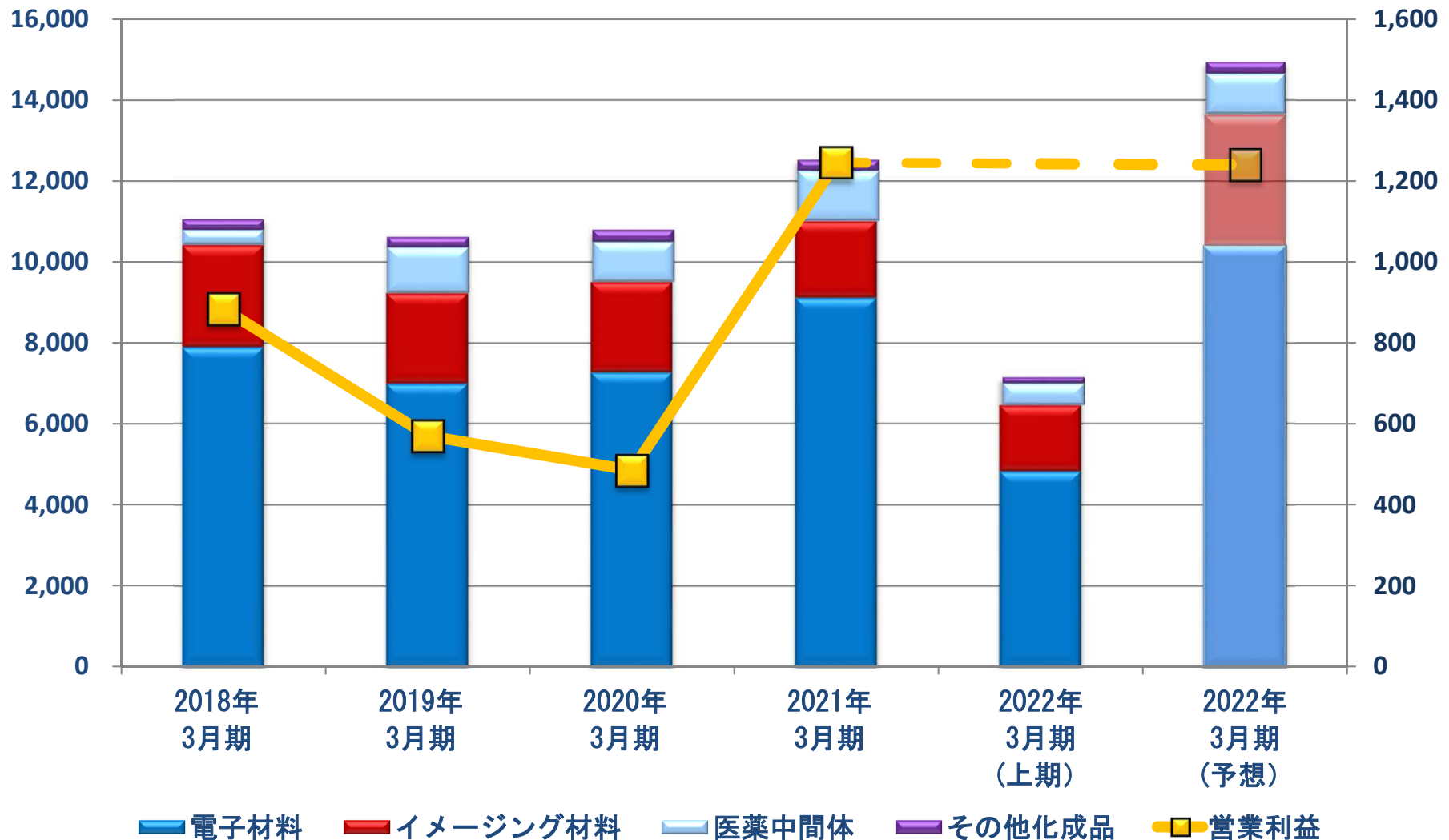
* 2021年3月期以降は、環境関連事業を産業廃棄物処理と化学品リサイクルに細分化し記載しております。



化成品事業の業績推移

売上高
(百万円)

営業利益
(百万円)

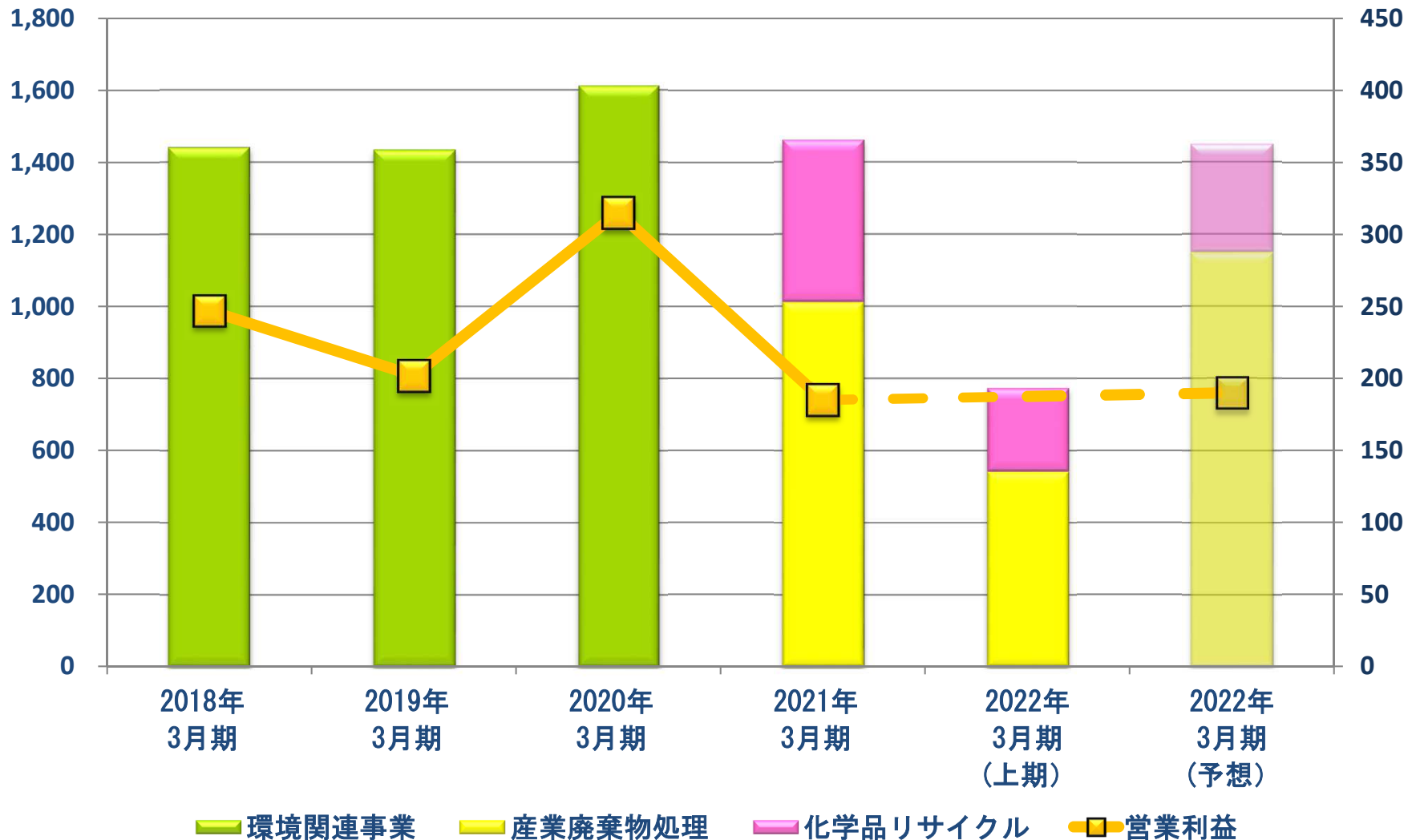


環境関連事業の業績推移

売上高
(百万円)

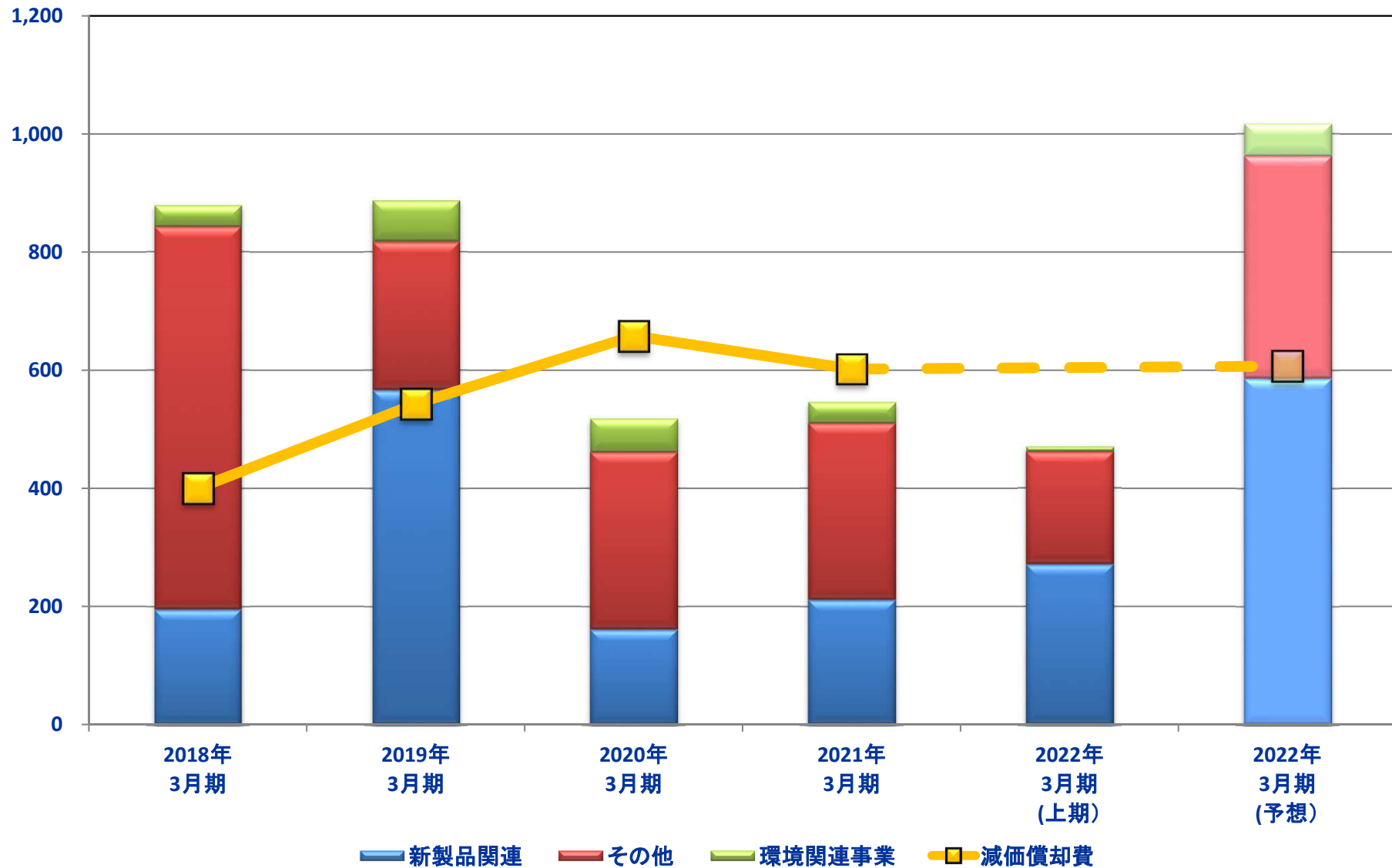
営業利益
(百万円)

* 2021年3月期以降は、環境関連事業を産業廃棄物処理と化学品リサイクルに細分化し記載しております。



設備投資の推移

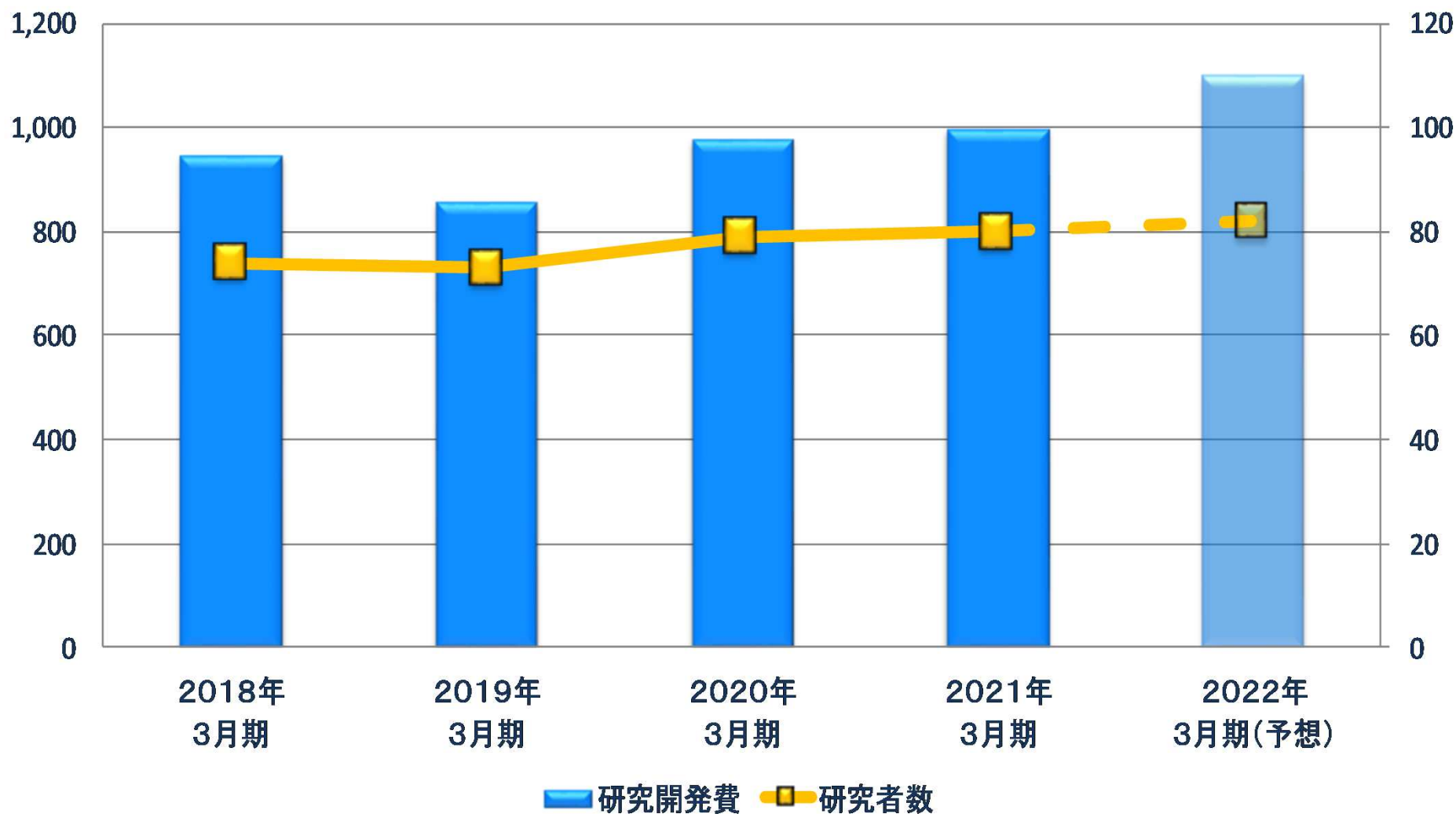
(百万円)



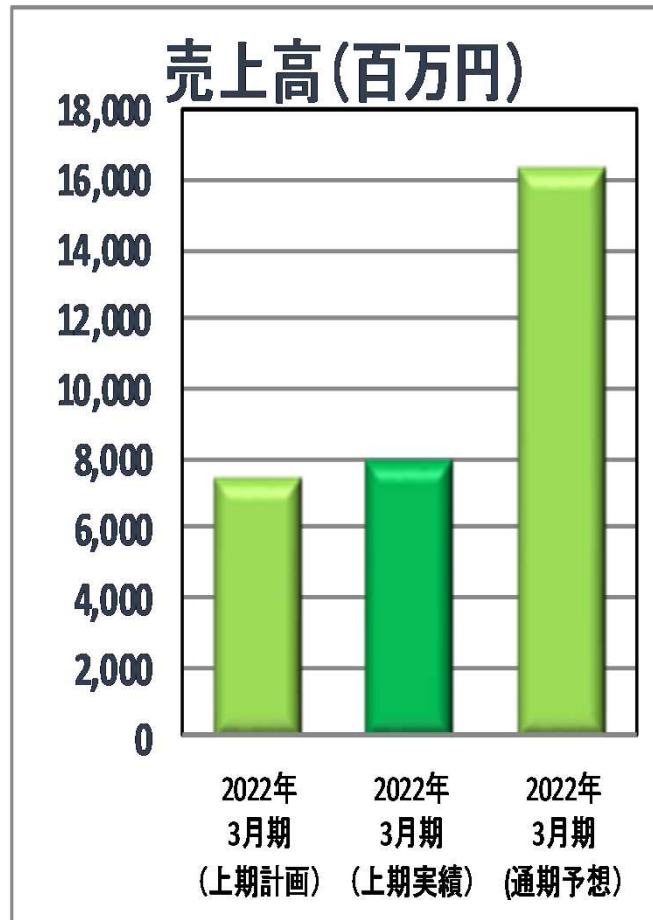
研究開発費・研究者数の推移

研究開発費
(百万円)

研究者数
(人)



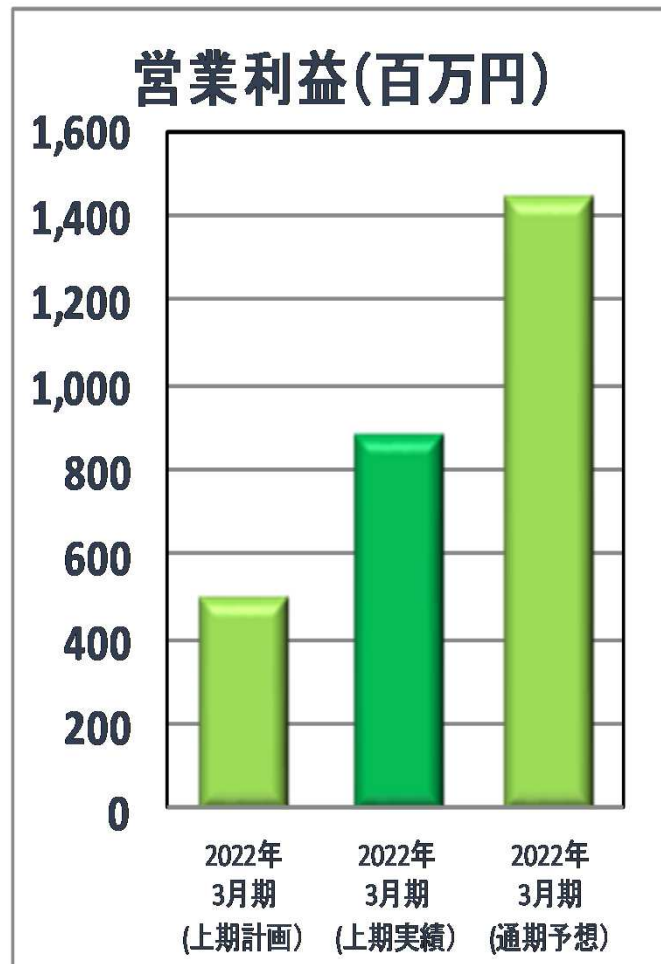
2022年3月期の経営計画



1. 上期売上高の状況(計画比)

- ・2022年3月期の第2四半期累計期間の売上は、74億円の当初計画に対し、79億21百万円となりました。
- ・主に、イメージング材料、電子材料の需要が増加し、売上高が当初計画に比べ増加しました。

2022年3月期の経営計画



2. 上期営業利益の状況(計画比)

- ・2022年3月期の第2四半期累計期間の営業利益は5億円の当初計画に対し、8億88百万円となりました。
- ・その内容は、売上が当初計画に比べ増加しました。また、原料価格が上昇したものの、収益性が高い品目の売上構成が高まり、生産経費が減少しました。

《メモ》